



佐賀県の現状

佐賀県医療センター好生館
甘利 香織

病児・病後児保育について

県内基幹病院で、病児保育が併設されている病院はない
病後児保育の機能がある病院が1病院のみ

学童保育の実態

佐賀市における学童保育の待機児童数 **約250人**

佐賀市内では、3年生までが学童保育の対象となっている。市内の地域によっては、2年生ですでに、入れない児童がいる。

佐賀の特徴

私設の学童保育が少ない

シッター業者も少ない

学童保育

アンケート調査結果 (回答者背景)

- 学童保育希望なしの理由
 - 子供がいない 1
 - 妻が専業主婦 4

		n(%)
回答者総数		24(100)
既婚率		19(79)
女性		14(58)
勤務地		
	大学が属する市	24(100)
診療科		
	小児科	6(25)
	内科科	5(21)
	麻酔科	4(17)
	研修医,産婦人科	各 2 (各8)
	外科,皮膚科,病理,放射線科	各 1 (各4)
勤務形態		
	常勤フルタイム	20(83)
同居の子 (のべ人数)		
	未就学児	9(38)
	小学生	7(29)
	中学生以上	1(4)
学童保育希望者		19(79)

学童保育

アンケート調査 (希望内容)

- ・市内の学童保育は、概ね18時30分までとなっている。

		n(%)
学童利用希望者		19(100)
	希望限度学年	
	3年	3(15.9)
	4年	9(47.3)
	6年	6(31.8)
	希望時間	
	18時	5(26.3)
	19時	11(57.9)
	20時	2(10.5)
	21時	1(5.3)

学童保育アンケート調査結果

学童保育は開設されているか？

開設予定はあるか？

開設施設、開設予定施設ともになし

開設困難な理由は？	ニーズがない	2/5	施設
	場所がない	3/5	施設
	指導者の雇用が難しい	3/5	施設
学童保育利用者数は？	数は不明（利用の有無も不明）	2/5 (1/5)	施設
	利用者なし	2/5	施設

佐賀県の取り組み

子育てシェアエコ実証事業

* 県庁で推進されるも、登録者数が少ない

地域de子育てシェアエコ実証事業

最終更新日：2019年3月29日 | 健康福祉部 こども未来課 TEL：0952-25-7381 FAX：0952-25-7339 ✉ kodomomirai@pref.saga

地域de子育てシェアエコ実証事業

1. 地域de子育てシェアエコ実証事業とは

シェアリングエコノミーを活用した子育て支援サービスは、新たな地域コミュニティを作り、これまでの自分を補うことができると考えられます。また、新たな雇用を生み出すことで地域経済の活性化や就業率の向上そこで、行政と民間事業者（プラットフォーム）が連携し、民間事業者が提供する子育てのマッチングアことができるサービスを広めていきます。

また、全県的にシェアリングエコノミーの活用が進むよう機運醸成を図りながら、集中的にサービスの導入の市町でサービスがどのように機能するかを検証していきます。

※シェアリングエコノミーとは：場所・乗り物・モノ
個人間でシェア（貸し出し）



【集中的に
モデル市
・サービ
・地域課
・共助の
【実証スケ

マッチングアプリ		
アズママ	キッズライン	エニタイムズ
		
ママ友同士の 子育ての助け合い	ベビーシッター の派遣	家事（炊事・洗 濯など）手伝い
		

佐賀県の取り組み

企業・事業所の代表者が、従業員の仕事と子育ての両立を支援するための具体的な取り組みの宣言を募集。（法定以上の支援）

いくつかの病院が宣言を行っている。

例：出産、育児のために退職した職員の再雇用します
子供の学校行事に参加するための年休取得を奨励します
社内環境を整えるための、社内研修を行います

The screenshot shows the website interface for 'さが子育て' (SAGA Childcare). The header includes navigation links like '総合トップ', '佐賀県のホームページへ', and 'サイトマップ'. There is a search bar and a language selection dropdown. Below the header, there are several menu items: '出会い・結婚', '妊娠・出産', 'さが子育てポータル', and '仕事・子育て'. The main content area is titled '仕事・子育て' and features a sub-menu with 'トップ', '働きながらの出産・子育て', 'ワークライフバランス', '子育て応援宣言事業所', and '就労支援'. The '子育て応援宣言事業所' section is highlighted, showing a breadcrumb trail: '子育てし大県"さが"> 仕事・子育て> 子育て応援宣言事業所> 子育て応援宣言事業所'. The main heading is '子育て応援宣言事業所'. Below it, there is a sub-heading '子育て応援宣言事業所とは' and a paragraph explaining the initiative: '佐賀県では、そこで働く従業員の子育てを応援する企業・事業所を登録する「さが子育て応援宣言事業所登録制度」を進めています。企業・事業所の代表の方に従業員の子育てを応援する力強い宣言を行っていただき、仕事と子育ての両立ができる社会を目指します。' There is also a link '子育て応援宣言事務所一覧' and a section titled '子育て応援宣言企業登録制度'.

ダイバーシティ推進室の取り組み

- ダイバーシティ推進室より提案し、改善がなされたこと
- ・ 育児短時間勤務取得可能対象の拡大
(未就学児⇒小学3年生まで)
 - ・ 短時間勤務の勤務形態の柔軟化
(週3日、週5日勤務⇒週4日も追加)

取り組み中の事案

- ・ 公的保育サービス機能低下時の臨時院内託児、学童保育室の開設 (台風やお盆休みなどを想定)

新たなメンバーの参入

室員：医師3名、事務員1名、オブザーバー：副館長2名
 室員：看護師2名、オブザーバー：看護部長

ダイバーシティ推進室
 ワークライフバランスをはじめとするダイバーシティに関する職場の風俗の改善を目指して...

経緯
 長時間労働、通勤労働改善のためには、労働人材確保は欠かせない課題です。一方で、育児や介護、自身の病気など、従業員自身の多様な課題も顕在化しています。多様な働き方を両立するとともに、業務の効率化による雇用の十分な創出や、復職に関する相談ができる窓口の設置が必要と考え、ダイバーシティ推進室を設けました。

メンバー
 室長 中村 憲 (情報管理部長)
 室員 池田 野 (消化器外科) 菅野 香織 (検査科) 久保 美子 (NICTU) 室員 長瀬 奈央 (5西室) 室員 高松 (看護部)

オブザーバー
 棟副 久野 (看護部長) 内藤 光三 (看護部長) 室長 佐藤 (看護部長) 室員 佐伯 悦子 (看護部長)

取り組み

- 1 なんでも相談室**
 後援は厳守します。
- 2 ダイバーシティに関する意識啓発**
 講演会の実施や他施設での講演会の案内の情報提供を行います。
- 3 ワークライフバランス環境整備**
 職員のワークライフバランスを支援するための労働環境の整備や調整、複雑支援などの一助を担います。

働き方についてお悩みの方はお気軽にご相談ください。

問い合わせ
 ダイバーシティ推進室
 担当：農福 (1206)、中村 (170)、池田 (2233)、菅野 (2908)
 mail: diversity@koseikan.jp

2018年10月発足

佐賀県女医会の 取り組み

四し（師・士）会の開催

佐賀県内の医師、歯科医師、薬剤師、弁護士の四しの懇親会

年に一度、夏に交流会が催されている。

医師に限らず、仕事と育児、家事の両立に苦勞されている仲間がいることがわかった。

シッター業者の参入が遅れていることも課題という共通認識が得られた。シッター業者誘致にむけて、活動を行っていききたい。